Safie Entrance 利用規約

本 Safie Entrance 利用規約（以下「本規約」といいます。）には、セーフィー株式会社（以下「当社」といいます。）の提供するサービスである Safie Entrance のご利用にあたり、登録ユーザーの皆様に遵守していただかなければならない事項及び当社と登録ユーザーの皆様との間の権利義務関係が定められております。当該サービスを登録ユーザーとしてご利用になる方は、本規約に同意する前に、必ず全文お読み下さいますようお願い致します。

第1条　適用

1. 本規約は、本サービス（第 2 条に定義）の利用に関する当社と登録ユーザー（第 2 条に定義）との間の権利義務関係を定めることを目的とし、登録ユーザーと当社の間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されます。
2. 当社が当社ウェブサイト（第 2 条に定義）上で随時掲載する本サービスに関するルール、諸規定等は本規約の一部を構成するものとします。

第2条　定義

本規約において使用する以下の用語は各々以下に定める意味を有するものとします。

(1) 「認証画像」とは、利用者の顔画像及び対応ハードウェアを利用して撮影された動画、静止画その他のデータ（付随するデータを含みます）を意味します。
(2) 「個人情報」とは、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号、以下「個人情報保護法」といいます）第 2 条第 1 項に定める個人情報を意味します。
(3) 「対応ハードウェア」とは、本サービスに対応する認証用端末およびその他のハードウェアを意味します。
(4) 「知的財産権」とは、著作権、特許権、実用新案権、商標権、意匠権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、又はそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）を意味します。
(5) 「当社ウェブサイト」とは、そのドメインが「https://safie.link/」である当社が運営するウェブサイト（理由の如何を問わず当社のウェブサイトのドメイン又は内容が変更された場合は、当該変更後のウェブサイトを含みます。）を意味します。
(6) 「登録希望者」とは、第 3 条において定義された「登録希望者」を意味します。
(7) 「登録情報」とは、第 3 条において定義された「登録情報」を意味します。
(8) 「登録ユーザー」とは、 第 3 条に基づき本サービスの利用の申し込みを行い、当社が当該申し込みを承諾した個人又は法人を意味します。
(9) 「本サービス」とは、「Safie Entrance」という登録ユーザーが利用者の顔画像を予め登録し、当該認証画像の本人を認証することで勤怠管理や電子ロック機能を利用

することができる当社が提供するクラウド型入退室管理サービスの総称を意味します。

(10) 「利用契約」とは、本規約の諸規定に従った本サービスの利用にかかる契約を意味します。

(11) 「利用者」とは、登録ユーザーの従業員、役員、委託先、来訪者等であって、認証画像を予め登録し、本サービスを利用する者をいいます。

(12) 「利用者登録データ」とは利用者の顔画像等から抽出した特徴量を符号化したデータであり、当該利用者本人の再識別につながり得る情報を含むものをいいます。

(13) 「認証イベントログ」とは本人認証の成否、時刻、端末、利用者 ID 等に関する記録をいいます。

(14) 「入場権限」とは扉、エリア、時間帯等の入退室に関する権限設定をいいます。

(15) 「管理者」とはエリア設定、入場権限付与、利用者登録・削除等を行う権限を付与された者をいいます。

(16) 「共連れ検知」とは、第 15 条に定める機能を意味します。

第3条　ユーザー登録

1. 本サービスの利用を希望する者（以下「登録希望者」といいます。）は、本規約を遵守することに同意し、かつ当社の定める一定の情報（以下「登録情報」といいます。）を当社の定める方法で当社に提供することにより、当社に対し、本サービスの利用の登録を申請することができます。
2. 登録の申請は必ず本サービスを利用する個人又は法人自身が行わなければならず、当社が別途認めた場合を除き、代理人（法人の場合は法人の役員又は従業員等に該当しない、第三者たる代理人）による登録申請は認められません。また、登録希望者は、登録の申請にあたり、真実、正確かつ最新の情報を当社に提供しなければなりません。
3. 当社は、第 1 項に基づき登録を申請した者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、登録を拒否することがあります。
   (1) 本規約に違反するおそれがあると当社が判断した場合
   (2) 当社に提供された登録情報の全部又は一部につき虚偽、誤記又は記載漏れがあった場合
   (3) 過去に本サービスの利用の登録を取り消された者である場合
   (4) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。）である、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っていると当社が判断した場合
   (5) 日本国外に居住する場合

(6) その他、当社が登録を適当でないと判断した場合

4. 当社は、前項その他当社の基準に従って、登録希望者の登録の可否を判断し、当社が登録を認める場合にはその旨を登録希望者に通知します。かかる通知により登録希望者の登録ユーザーとしての登録は完了します。
5. 登録ユーザーは、登録情報に変更があった場合は、遅滞なく、当該変更事項を当社に通知し、当社から要求された資料を提出するものとします。
6. 登録ユーザーが、本サービスを使用することにより、本条件を締結できる法定年齢に達していること、又はそうでない場合、本条件の締結につき親又は後見人の同意を得ていることを確認したものとみなされます。
7. 登録ユーザーは、本条に基づく登録ユーザーとして登録完了後、登録ユーザーの登録が取り消され、又は本サービスの提供が終了するまで、本規約及び当社の定める方法に従い、本サービスを利用することができます。

第4条　パスワード及びユーザーID の管理

1. 登録ユーザーは、自己の責任において、パスワード及びユーザーID を管理及び保管するものとし、これを第三者に利用させたり、貸与、譲渡、名義変更、売買等をしたりしてはならないものとします。
2. パスワード又はユーザーID の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任は登録ユーザーが負うものとし、当社に故意又は重過失のある場合を除き、当社は一切の責任を負いません。
3. 登録ユーザーは、パスワード又はユーザーID が盗まれたり、第三者に使用されていることが判明した場合には、直ちにその旨を当社に通知するとともに、当社からの指示に従うものとします。

第5条　禁止行為

1. 登録ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはなりません。
   (1) 当社、又は他の登録ユーザー、外部事業者その他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する行為（かかる侵害を直接又は間接に惹起する行為を含みます。）
   (2) 対応ハードウェアを使用して、第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する内容の認証画像を撮影する行為
   (3) 当社が提供する API その他の外部連携機能を、不正に解析、改変、又はリバースエンジニアリング等により、本来予定されていない方法で利用する行為

(4) 第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する内容の認証画像を本サービスに送信又は保存する行為
(5) 犯罪行為に関連する行為又は公序良俗に反する行為
(6) 猥褻な情報又は青少年に有害な情報を送信又は保存する行為
(7) 異性交際に関する情報を送信又は保存する行為
(8) 法令又は当社若しくは登録ユーザーが所属する業界団体の内部規則に違反する行為
(9) コンピューター・ウィルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報を送信又は保存する行為
(10) 本サービスに関し利用しうる情報を改ざんする行為
(11) 当社が定める一定のデータ容量以上のデータを本サービスを通じて送信又は保存する行為
(12) 複数のユーザーID を保有する行為及び 1 つのユーザーID を複数人で共同して保有する行為
(13) 本サービスの全部又は一部を商業目的で、使用方法を問わず利用する行為（それらの準備を目的とした行為も含みます。）
(14) 当社又は第三者になりすます行為（詐称するためにメールヘッダ等の部分に細工を行う行為を含みます。）
(15) 本サービスのサーバ等のアクセス制御機能を解除又は回避するための情報、機器、ソフトウェア等を流通させる行為
(16) 本人の同意を得ることなく、又は詐欺的な手段（いわゆるフィッシング及びこれに類する手段を含みます。）により第三者の登録情報を取得する行為
(17) 長時間の架電や同様の問い合わせを過度に行い、又は義務や理由のないことを強要し、当社の業務に著しく支障を生じさせる行為
(18) 当社による本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
(19) その他、当社が不適切と判断する行為

2. 当社は、本サービスにおける登録ユーザーによる情報の送信又は保存行為が前項各号のいずれかに該当し、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合には、登録ユーザーに事前に通知することなく、当該情報の全部又は一部を削除することができるものとします。当社は、本項に基づき当社が行った措置に基づき登録ユーザーに生じた損害について、当社に故意又は重過失のある場合を除き、一切の責任を負いません。

第6条　本サービスの停止等

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合には、登録ユーザーに事前に通知することなく、本サービスの利用の全部又は一部を停止又は中断することができるものとします。

(1) 本サービスに係るコンピューター・システムの点検又は保守作業を定期的又は緊急に行う場合
(2) コンピューター、通信回線等が事故により停止した場合
(3) 火災、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
(4) 外部サービスに、トラブル、サービス提供の中断又は停止、本サービスとの連携の停止、仕様変更等が生じた場合
(5) その他、当社が停止又は中断を必要と判断した場合

2. 登録ユーザー又は利用者の行為に起因して、当社が提供する本サービス又は当社ネットワークセキュリティに重大な懸念が認められる場合、登録ユーザーに事前に通知することなく、当社は合理的な範囲で一部の特定場所に関して本サービスの一時停止等の措置を講ずることができます。
3. 当社は、当社の都合により、登録ユーザーに対して 1 ヶ月前に通知することにより、本サービスの提供を終了することができます。
4. 当社は、本条に基づき当社が行った措置に基づき登録ユーザーに生じた損害について、当社に故意又は重過失のある場合を除き、一切の責任を負いません。

第7条　対応ハードウェアその他の設備

1. 本サービスの提供を受けるために必要な、対応ハードウェア、スマートフォンその他の機器、通信回線その他の通信環境等の準備及び維持は、登録ユーザーの費用と責任において行うものとします。
2. 登録ユーザーは、電気錠、電子錠、自動ドア、フラッパーゲートその他本サービスと連携する開閉端末等の設置及び運用が、建築基準法、消防法、労働関係法令等の法律その他の関係法令及びガイドラインに適合するよう自らの費用と責任で設計・実装するものとします。また、非常時の解錠、停電時の挙動及び避難経路の確保は管理者の責任において担保されるものとします。
3. 全ての入場権限に関する設計、付与、権限管理及び登録の削除等は、管理者の責任において行うものとします。
4. 登録ユーザーは自己の本サービスの利用環境に応じて、コンピューター・ウィルスの感染の防止、不正アクセス及び情報漏洩の防止等のセキュリティ対策を自らの費用と責任において講じるものとします。
5. 火災報知設備等との連動による電気錠等の自動解錠（いわゆるパニックオープン）及び警備システムとの連動による施錠制御は、対応ハードウェアである電気錠制御盤（当社が提供する場合を含みます。）の機能であり、本サービスの機能ではありません。当該電気錠制御盤の設置、連動試験及び維持管理は、登録ユーザーの費用と責任（ビル管理

会社等の第三者への依頼を含みます。）において行うものとします。

6. 当社は、前項の電気錠制御盤の不具合、誤作動その他の事由により、火災報知設備等との連動による解錠又は警備システムとの連動による施錠が行われなかったこと又は意図せず行われたことにより登録ユーザーに生じた損害について、当社に故意又は重過失のある場合を除き、一切の責任を負いません。

第8条　権利帰属

当社ウェブサイト及び本サービスに関する所有権及び知的財産権は全て当社又は当社にライセンスを許諾している者に帰属しており、本規約に定める登録に基づく本サービスの利用許諾は、当社ウェブサイト又は本サービスに関する当社又は当社にライセンスを許諾している者の知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。登録ユーザーは、いかなる理由によっても当社又は当社にライセンスを許諾している者の知的財産権を侵害するおそれのある行為（逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングを含みますが、これに限定されません。）をしないものとします。

第9条　認証画像の利用権限等

1. 登録ユーザー及び利用者が本サービスを通じて送信又は保存した認証画像の知的財産権は、登録ユーザー又は登録ユーザーに権利を許諾した者に帰属するものとします。但し、当社は、登録ユーザー及び利用者が本サービスを通じて送信又は保存した認証画像を、本サービスを運営する目的で利用することができるものとします。
2. 当社は、認証画像に加え、利用者登録データ、認証イベントログ、入場権限設定情報及び端末設定情報（以下併せて「認証関連データ」といいます。）を、本サービスの障害対応等本サービスの運営に必要な範囲で取り扱うことができます。当社は、かかる目的外で認証関連データを利用しません。
3. 登録ユーザーは、当社に対し、本サービスを通じて送信又は保存した認証画像について、登録ユーザーが当社に対して第１項但書に基づく利用許諾をするために必要な知的財産権その他の権原及び権利を有することを表明し、かつ保証するものとします。
4. 登録ユーザーは、当社が本サービスの内容として保存する場合を除き、当社に登録ユーザーが本サービスを通じて送信又は保存した認証画像を保存する義務がないことを認識し、了承するものとし、必要な場合には登録ユーザーの責任及び費用において認証画像のバックアップをとるものとします。
5. 当社は、登録ユーザーの事前の同意を得ずに、登録ユーザーが本サービスを通じて送信した認証画像を第三者に提供しないものとします。但し、次に定める場合には、当社は、登録ユーザーの事前の同意を得ずに、認証画像を第三者に提供することができるものと

します。

(1) 法令に基づく場合

(2) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、登録ユーザーの同意を得ることが困難であるとき

(3) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、登録ユーザーの同意を得ることが困難であるとき

(4) 国の機関もしくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、登録ユーザーの同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

(5) 学術研究機関等に認証画像を提供する場合であって、当該学術研究機関等が当該認証画像を学術研究目的で取り扱う必要があるとき

(6) 当社が本サービスを運営するために必要な範囲内において認証画像の取扱いの全部又は一部を委託する場合

(7) 合併その他の事由による事業の承継に伴って認証画像が提供される場合

第10条　個人情報及びプライバシー

1. 当社は、別途定める当社の「セーフィー　データ憲章」（以下「データ憲章」といいます。）に従い、本サービスの運営に際しプライバシーを最大限尊重すべく取り組みます。登録ユーザーは、本サービスの利用に際して、データ憲章の趣旨を理解しこれを遵守するものとします。
2. 管理者は、本サービスの利用に際して、利用者及びその他本サービスを利用する者に関し、その顔情報その他の個人情報を取得・利用する場合には、関係法令を遵守するとともに、当該利用者に対する適切な通知・同意取得、就業規則その他の社内規程の整備を含め、自己の責任と費用において適切な安全管理措置及び必要な措置を講ずるものとし、これを表明し、保証します。
3. 当社は、別途定める当社のプライバシーポリシーに従って、登録ユーザー又は当社に個人情報を提供するものとして登録ユーザーが指定するもの（登録ユーザーの従業員等を含みますが、これらに限られません。以下、「指定利用者」といいます。）のほか、認証画像に映る個人の皆様に係る個人情報を取り扱うものとし、登録ユーザーは、当社のプライバシーポリシーに従って自己の個人情報が取り扱われることに同意し、指定利用者が当社のプライバシーポリシーに従って自己の個人情報が取り扱われることに同意していることを表明し保証することとします。
4. 登録ユーザーは、指定利用者のほか、認証画像に映る個人に係る個人情報を扱う際には、個人情報保護法、同法の施行令・施行規則、その他の個人情報に関する法令及びこれらについてのガイドライン等（以下総称して「個人情報保護法等」といいます。）、並びに

労働関係法令等の法令及びガイドライン等を遵守することを表明し保証します。また、登録ユーザーは、当社がプライバシー及びデータガバナンスの観点から提案・実施する様々な啓発活動等に積極的に協力するとともに、当社が自主的な取組みとして提案するガイドライン等を遵守するものとします。

5. 当社は、登録ユーザーによる個人情報の取扱いに基づいて個人が被った損害について、当社に故意又は重過失のある場合を除き、賠償する責任を一切負わないものとします。やむを得ず当社が当該個人に賠償した場合には、その全額を登録ユーザーに請求するものとし、登録ユーザーはこれに応じなければならないものとします。
6. 当社は、登録ユーザーが、本サービスの利用に関して個人情報保護法等を遵守するに際して、当社が必要と認める支援を行うこととします。

第11条　開発中のサービス

1. 当社は、登録ユーザーに対して、本サービスの一部又は本サービスとは独立したサービスとして、開発中のサービスを提供することができるものとします。
2. 当社は、当社が必要と判断した場合には、登録ユーザーに事前に通知をすることなくいつでも開発中のサービスの内容を変更し、又は開発中のサービスの提供を停止若しくは中止することができるものとします。
3. 当社は、開発中のサービスの特定の目的への適合性、商業的有用性、完全性、継続性等を含め、一切保証を致しません。

第12条　登録取消等

1. 当社は、登録ユーザーが、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知又は催告することなく、当該登録ユーザーについて本サービスの利用を一時的に停止し、又は登録ユーザーとしての登録を取り消すことができます。
   (1)　本規約のいずれかの条項に違反した場合
   (2)　登録情報に虚偽の事実があることが判明した場合
   (3)　当社、他の登録ユーザー、外部事業者その他の第三者に損害を生じさせるおそれのある目的又は方法で本サービスを利用した、又は利用しようとした場合
   (4)　手段の如何を問わず、本サービスの運営を妨害した場合
   (5)　支払停止若しくは支払不能となり、又は破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始若しくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
   (6)　自ら振出し、若しくは引受けた手形若しくは小切手につき、不渡りの処分を受けた場合、又は手形交換所の取引停止処分その他これに類する措置を受けたとき

(7)　差押、仮差押、本規約に関する仮処分、強制執行又は競売の申立てがあった場合
(8)　租税公課の滞納処分を受けた場合
(9)　死亡した場合又は後見開始、保佐開始若しくは補助開始の審判を受けた場合
(10)　3ヶ月以上本サービスの利用がなく、当社からの連絡に対して応答がない場合
(11)　第3条第3項各号に該当する場合
(12)　その他、当社が登録ユーザーとしての登録の継続を適当でないと判断した場合

2. 前項各号のいずれかの事由に該当した場合、登録ユーザーは、当社に対して負っている債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務の支払を行わなければなりません。
3. 当社及び登録ユーザーは、それぞれ7日前までに当社所定の方法で相手方に通知することにより、登録ユーザーの登録を取り消すことができます。
4. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により登録ユーザーに生じた損害について、当社に故意又は重過失のある場合を除き、一切の責任を負いません。
5. 本条に基づき登録ユーザーの登録が取り消された場合、登録ユーザーは、当社の指示に基づき、当社から提供を受けた本サービスに関連するソフトウェア、マニュアルその他の物につき、返還、廃棄その他の処分を行うものとします。

第13条　保証の否認及び免責

1. 登録ユーザーは、登録ユーザー自身の自己責任において本サービスを利用するものとし、本サービスを利用してなされた一切の行為及びその結果について、その責任を負うものとします。
2. 登録ユーザーは、本サービスの内容として当社が認証画像を保存又は配信する場合であっても、常時認証画像を保存又は配信することができることを保証するものではなく、対応ハードウェアその他の本サービスの利用に供する装置、ソフトウェア又は通信網の瑕疵、障害、動作不良若しくは不具合その他の事由により、認証画像を保存又は配信できない場合があること、及び事由を問わず本サービスの提供終了に伴い認証画像が削除されることを認識し、了承するものとします。また、当社は、認証画像を保存又は配信できなかったことにより登録ユーザーに損害が生じた場合であっても、当社に故意又は重過失のある場合を除き、一切の責任を負わないものとします。
3. 本サービスの本人認証機能の精度は、登録される顔写真の品質、照度、逆光、マスク、帽子、ヘルメット等の着用、通行動線その他の環境要因により変動するものであり、登録ユーザーはこれをあらかじめ了承するものとします。また、当社は、本サービスを利用することにより登録ユーザーに損害が生じた場合であっても、当社に故意又は重過失のある場合を除き、一切の責任を負わないものとします。
4. 登録ユーザーは、本サービスの内容として当社が提供する本人の認証の正確性は保証さ

れたものではなく、対応ハードウェアその他の本サービスの利用に供する装置、ソフトウェア又は通信網の瑕疵、障害、動作不良又は不具合その他の事由により、認証の失敗又は誤認証が起こる場合があることを認識し、了承するものとします。また、当社は、本サービスを利用することにより登録ユーザーに損害が生じた場合であっても、当社に故意又は重過失のある場合を除き、一切の責任を負わないものとします。

5. 本サービスは、当社以外の第三者が提供するサービス（以下「外部サービス」といいます。）と連携することがありますが、かかる連携を保証するものではなく、本サービスにおいて外部サービスと連携できなかった場合でも、当社は一切の責任を負いません。
6. 本サービスが外部サービスと連携している場合において、登録ユーザーは当該外部サービスの規約を自己の費用と責任で遵守するものとし、登録ユーザーと当該外部サービスを運営する第三者（以下「外部事業者」といいます。）との間で紛争等が生じた場合でも、当社は当該紛争等について一切の責任を負いません。
7. 登録ユーザーは、本サービスを利用することが、登録ユーザーに適用のある法令、業界団体の内部規則等に違反するか否かを自己の責任と費用に基づいて調査するものとし、当社は、登録ユーザーによる本サービスの利用が、登録ユーザーに適用のある法令、業界団体の内部規則等に適合することを何ら保証するものではありません。
8. 本サービス又は当社ウェブサイトに関連して登録ユーザーと他の登録ユーザー、外部事業者その他の第三者との間において生じた取引、連絡、紛争等については、登録ユーザーの責任において処理及び解決するものとし、当社はかかる事項について一切責任を負いません。
9. 当社は、当社による本サービスの提供の中断、停止、終了、利用不能又は変更、登録ユーザーのメッセージ又は情報の削除又は消失、登録ユーザーの登録の取消、本サービスの利用によるデータの消失又は機器の故障若しくは損傷、その他本サービスに関連して登録ユーザーが被った損害について、当社に故意又は重過失のある場合を除き、賠償する責任を一切負わないものとします。
10. 当社ウェブサイトから他のウェブサイトへのリンク又は他のウェブサイトから当社ウェブサイトへのリンクが提供されている場合でも、当社は、当社ウェブサイト以外のウェブサイト及びそこから得られる情報に関して如何なる理由に基づいても一切の責任を負わないものとします。
11. 当社の賠償責任は、当社に故意又は重過失のある場合を除き、直接かつ通常の損害に限り、逸失利益、事業機会の喪失等の間接的な損害は含まないものとし、損害の事由が生じた時点から遡って過去 3 ヶ月間の期間に登録ユーザーから現実に受領した本サービスの利用料金の総額を上限とします。

第14条　登録ユーザーの賠償等の責任

1. 登録ユーザーは、本規約に違反することにより、又は本サービスの利用に関連して当社に損害を与えた場合、当社に対しその損害を賠償しなければなりません。
2. 登録ユーザーが、本サービスに関連して他の登録ユーザー、外部事業者その他の第三者からクレームを受け又はそれらの者との間で紛争を生じた場合には、直ちにその内容を当社に通知するとともに、登録ユーザーの費用と責任において当該クレーム又は紛争を処理し、当社からの要請に基づき、その経過及び結果を当社に報告するものとします。
3. 登録ユーザーによる本サービスの利用に関連して、当社が、他の登録ユーザー、外部事業者その他の第三者から権利侵害その他の理由により何らかの請求を受けた場合は、登録ユーザーは当該請求に基づき当社が当該第三者に支払を余儀なくされた金額を賠償しなければなりません。

第15条　共連れ検知オプション

1. 共連れ検知オプション（以下「共連れ検知」といいます。）は、登録ユーザーが、当社が別途定める方法により、本サービスの顔認証端末と Safie サービス利用規約に定める Safie PRO の対応ハードウェアとを連携させることで、認証後の一定時間内に扉等を通過した人数を検知することができるオプションサービスです。
2. 共連れ検知の名称、内容及び利用料金は、当社が別途定めるものとし、当社は、共連れ検知の名称、内容又は料金を変更することができるものとします。
3. 登録ユーザーは、本サービス及び共連れ検知の利用に際し、個人情報保護法等を遵守し、共連れ検知における個人情報の保有者たる個人情報取扱事業者として個人情報を適切に取扱うとともに、適切な安全管理措置を採用及び運用することを表明し保証します。
4. 登録ユーザーは、本サービス及び共連れ検知の利用に際し、第三者の人格権を侵害しないことを表明し保証します。
5. 登録ユーザーは、共連れ検知の検知結果の正確性が保証されたものではなく、対応ハードウェアその他の共連れ検知の利用に供する装置、ソフトウェア若しくは通信網の瑕疵、障害、動作不良若しくは不具合、設置環境その他の事由により、検知漏れ又は誤検知が生じる場合があることを認識し、了承するものとします。当社は、共連れ検知を利用することにより登録ユーザーに損害が生じた場合であっても、当社に故意又は重過失のある場合を除き、一切の責任を負いません。
6. 共連れ検知は、本サービスの顔認証端末と Safie PRO の対応ハードウェアとの連携により実現されるものであり、当該連携が仕様変更、障害その他の事由により行われなかった場合についても、前項の規定を準用します。

第16条　契約者の変更（承継等）

1. 事業譲渡、会社分割、合併その他の事由により、利用契約における登録ユーザーの地位に変更が生じ、変更後の者が新たな契約者となる場合、原則として、変更前に登録された企業情報、登録情報、設定内容及び認証画像等のデータを変更後の契約者に引き継ぐことはできず、変更後の契約者は、本規約に従い、新規に利用の登録及び設定を行う必要があります。
2. 前項にかかわらず、当社が別途認める場合には、当社が定める範囲及び方法により、従前の登録情報等の全部又は一部を維持し、又は引き継ぐことができるものとします。
3. 第 1 項の引継ぎが行われない場合、当社は、当社が適当と認める時期及び方法により、認証画像その他の登録データを削除することができるものとします。
4. 本条に基づく契約者の変更に係る手続については、当社が別途定める確認書その他当社所定の方法によるものとします。

第17条　本規約等の変更

1. 当社は、本サービスの内容を自由に変更できるものとします。
2. 当社は、本規約について、必要に応じて全部又は一部を変更する場合があります。この際、変更が登録ユーザーの一般の利益に適合し、又は、変更が、本規約の目的に反せず、変更の必要性及び変更後の内容の相当性が認められる場合には、あらかじめ、変更後の本規約及び効力発生時期（少なくとも 2 週間以上後）について、登録ユーザーにメール又はウェブサイト等で周知することで本規約を変更するものとします。
3. 本規約の変更が前項の要件を満たさない場合には、変更後の本規約の適用について、変更箇所を示した上で、再度、登録ユーザーの個別の同意を得ることとします。

第18条　連絡/通知

本サービスに関する問い合わせその他登録ユーザーから当社に対する連絡又は通知、及び本規約の変更に関する通知その他当社から登録ユーザーに対する連絡又は通知は、当社の定める方法で行うものとします。

第19条　本規約の譲渡等

1. 登録ユーザーは、当社の書面による事前の承諾なく、本規約に基づき成立した契約の契約上の地位又は本規約に基づく権利若しくは義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。
2. 当社は本サービスにかかる事業を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴い本規約に基づき成立した契約の契約上の地位、本規約に基づく権利及び義務並びに登録ユ

ーザーの登録情報その他の顧客情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、登録ユーザーは、かかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。なお、本項に定める事業譲渡には、通常の事業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとします。

第20条　完全合意

本規約は、本規約に含まれる事項に関する当社と登録ユーザーとの完全な合意を構成し、口頭又は書面を問わず、本規約に含まれる事項に関する当社と登録ユーザーとの事前の合意、表明及び了解に優先します。

第21条　分離可能性

本規約のいずれかの条項又はその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有し、当社及び登録ユーザーは、当該無効若しくは執行不能の条項又は部分を適法とし、執行力を持たせるために必要な範囲で修正し、当該無効若しくは執行不能な条項又は部分の趣旨並びに法律的及び経済的に同等の効果を確保できるように努めるものとします。

第22条　存続規定

第 4 条第 2 項、第 5 条第 2 項、第 6 条第 4 項、第 7 条、第 8 条、第 9 条、第 10 条、第 11 条第 3 項、第 12 条第 2 項、第 4 項及び第 5 項、第 13 条から第 14 条まで、第 15 条第 3 項、並びに第 19 条から第 24 条までの規定は登録ユーザーの登録が取り消され、又は本サービスの提供が終了した後も有効に存続するものとします。

第23条　準拠法及び管轄裁判所

本規約の準拠法は日本法とし、本規約に起因し又は関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第24条　協議解決

当社及び登録ユーザーは、本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に疑義が生じた場合には、互いに信義誠実の原則に従って協議の上速やかに解決を図るものとします。

【2026 年 1 月 22 日制定】
【2026 年 9 月 1 日改定】